

加美町 地域おこし協力隊



VOL.4

3年間ありがとうございました

今年の三月で地域おこし協力隊三年の任期を終えます、坂上です。あたたかく迎え入れてくださった加美町の皆様のおかげで、夫婦共々無事に過ごすことができました。この場をおかりして心よりの感謝をお伝えさせていただきます。

三年はあつという間に感じましたが、学んだことは非常に多く、且つ自らの意志でここにこなければ得られなかった貴重なものばかりでした。自分で管理しながら行動していくことの面白さがわかってからはさほど迷いもなく、加美町の日々の生活を楽しむことが出来ました。最後に加美町役場ひとしごと推進課の皆様にもお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



がくとまさやの

3年間のキセキ



3年前の1月、私は初めて加美町に訪問しました。忘れもしない大雪の1月、経験したことのない吹雪と見たことのない氷柱を目の当たりにし、ほぼ直感に近い感覚で決めた加美町移住、もしかするとんでもない所に来たのかも・・・と苦笑いしたことを覚えています。

あれから3年が経ちました。再び強烈な積雪の洗礼を受けている今、多くの仲間仲間仲間一軒家に住み、自分がやりたかったことを叶えながら日々を過ごすことができている。縁もゆかりもなかった加美町で、素晴らしい縁に巡り合うことができました。ひとえに温かく迎え、時に厳しく見守り支えてくださった皆さまのおかげです。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

～卒業生より今後の活動について～

さがみ まさや

坂上 昌也（3年目） 青森県八戸市出身 月崎さくらファーム在籍



就農し地域おこしも継続します

私の今後についてです。来年度も加美町に残り、月崎で土地をお借りして就農する予定です。米を中心に野菜も作り、様子を見ながら少しずつ拡大していこうと思います。また私個人が今年の寒さと雪のおかげで、すっかり冬野菜ファンになってしまいました。甘いし、美味しい最高です。そんな訳で冬野菜は個人的に作りたいと思っております。なんでも自分でやってみたいやつですので、今後が変わらず、（生）温かい目で見守っていただけると幸いです。

地域おこしに関わる活動も継続していきます。リモートを使って地方で仕事をする人、企業を増やすという流れが今後主流になりそうです。町の関係人口を増やすきっかけになる可能性はあると考えています。ただ先が見えない状況ですので、感染対策をしながら交流・発信ができる方法を模索していく、というのが目下の取り組みです。来年度もがんばります。



よねづ がく

米津 岳（3年目） 滋賀県湖南市出身 加美町観光まちづくり協会在籍

加美町に来てからたくさんさんの経験をしました。今まで経験してきたことも含め、全ての私を出し切りみなさまと共に夫婦ともども育っていきけるように頑張りたいと思います。まだまだ何もできない若造です。どうか皆さまこれからは何卒よろしくお願いします。

令和3年1月21日に「リロカリコクリ株式会社」という法人を立ち上げました。現在住んでいる小野田に事務所を構え、加美町に住することを前提に設立しました。この日は私の40歳の誕生日でもあり、まさに人生の折り返し地点、新たなチャレンジが始まります。リロカリコクリは地域回帰と地域共創という言葉で英語にして略した造語です。「田舎で創り田舎で過ごそう」という思いを込めています。具体的には空き家の維持・管理、利活用の推進、移住定住の促進、地場産品商品開発販売等を主業務として4月1日より走りだします。地域貢献を第一に地域のためになることは何でもできる法人を目指します。

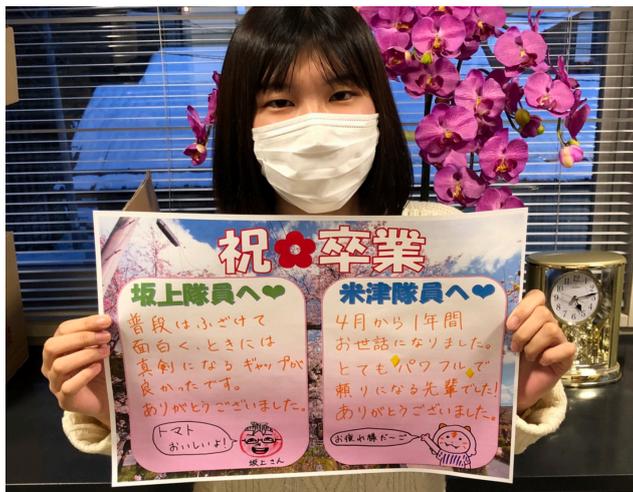


地域と共に頑張ります！



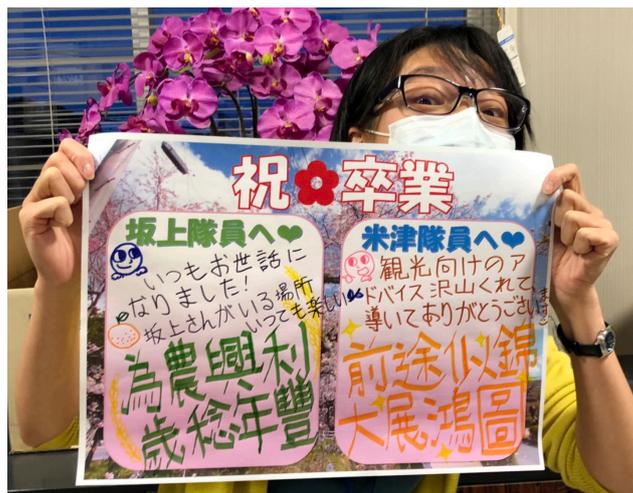
地域おこし協力隊 隊員活動報告

きたがわ ひかり
北川 日香里 (1年目) 長崎県五島市出身 国立音楽院宮城キャンパス在籍



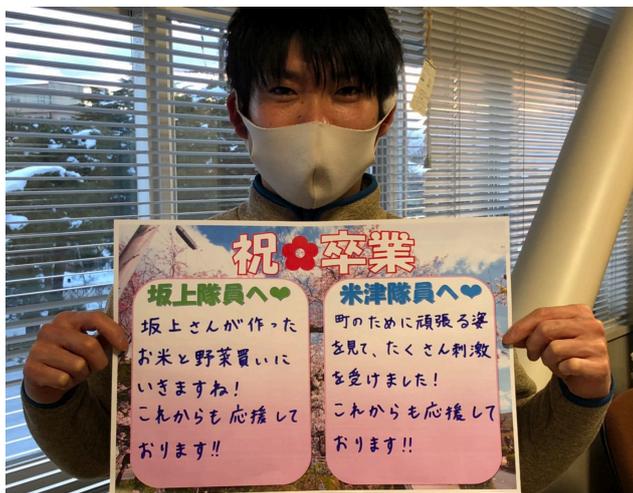
加美町に来て初めての雪を体験しました。足首よりも高く積もった雪の中、東北はこんなに雪が降るのかと感動と怖さと寒さが入り混じった特別な冬を過ごしました。
さて、国立音楽院では12月26日にウィンターコンサートを開催しました。9月に行ったオータムコンサートは残念ながら無観客での開催でしたが、今回はコロナ対策を徹底しお客様をお招きすることができました。出演団体は22団体、バンド系からピアノ・合唱・吹奏楽など幅広いジャンルの音楽が披露され、一日を通してコンサートは行われました。来場者がいるかとても不安でしたが、想像していたよりもたくさんの方々が来てくださり、無事に終わることができました。
コロナ禍のもとではありますが、地域の方々に音楽を届けることができ良い1日となりました。来年度も開催できればと思います。

さいよう
楊 采容 (1年目) 台湾台北市出身 商工観光課在籍



初めて加美町で冬を過ごします！加美町でやりたいことがまだまだたくさんあります！12月山葵（わさび）園に見学しました。山葵は食べられるまで、少なくとも一年半もかかるんですね。葉山葵も初めて食べました。山葵の苗を栽培してくれる農業高校生さんたちすごいと思います！こういう和風な食材を外国人に詳しく紹介すれば楽しそうですね！
町内回り、美しい写真を撮れば撮るほどみんなに見せたくなくて、私が作ったフェイスブックの加美町ファンページで生放送もしましたよ！山葵についてを紹介して、加美町の積雪状態、そして方言も少し言いました。日本語を勉強している方にとって、方言は全く違うので、面白いと思います。これからもスノーシューなどのアクティビティを紹介して、直接見せたいです！

しゅうと
おがた 尾形 秀斗 (1年目) 利府町出身 ボルダリング施設やくらいWALL 在籍



加美町の協力隊になってから初めての冬がやってきました。昨年はほとんど雪が降らなかったと聞いていたのですが、ものすごい雪の量とホワイトアウトに驚きました。岩手県に住んでいたこともありですが、雪の量では負けない気がします。年末年始はほぼ毎日、大量の雪と格闘しておりました。
やくらいではウィンタースポーツも楽しめますが、暖かい室内で全身を使って運動ができるボルダリングもオススメです。スキーのあとにボルダリングをしに来てくださるお客様もいらっしやいます。雪景色を楽しんだあと、ボルダリングで汗を流し、温泉に入れたら最高の1日ですね。おいしい野菜や地ビール、そばなど、食の魅力もいっぱいです。お客様と一緒にトレーニングもしておりますので、身体を動かしたい方はぜひ遊びに来てくださいね。

【12月～3月の主な活動報告】

○初詣に向けて・・・神社清掃に参加しました



12月某日、地域おこし協力隊で月崎地区熊野神社の雪かき、清掃を行ってきました。きっかけは「神社仏閣の清掃を通して地域のことを知りたい」という尾形隊員の提案でした。当初の予定日が大雪となったため、泣く泣く予定を変更し別日に実施。都合上若干参加者は減りましたが、新年を迎える前に無事行うことができました。

当日は月崎地区の本田さんご指導のもと、御神体のことや例年の元朝参りの様子などを教えていただきながら作業を行いました。コロナ禍の影響で今後の地域伝統行事も変えていかなければならないとおっしゃっていたことが印象的でした。私たちにとつても町民の方々に関われる大切な交流の場でもあります。清掃に限らず皆様と協力しながら伝統を受け継ぐお手伝いをしていけると良いなと思えました。色々な事に取り組める丑年にしていきます。

○定例会＆勉強会を毎月開催しています



加美町の地域おこし協力隊は毎月隊員と役場担当者が集まり、各々の活動報告や今後の共通活動の検討の他、現場研修や勉強会等を行っています。協力隊同士でも活動の場所が違うため、それぞれの活動内容を共有できる定例会はとても重要です。お互いに違う立場で相談することで、問題解決にも繋がっています。

1月に行われた勉強会は主に1年目の隊員向けの内容で、協力隊卒業後に向けて2年目以降どのように活動するか計画を立てていくというものです。今後自分がいかに充実した活動に取り組んでいけるか、お互いに意見を交換しながら皆真剣に考えていました。

【発行元】
加美町地域おこし協力隊 瓦版
〒981-4292
加美町字西田三番5号
ひと・しごと推進課
0229-63-5611
制作・編集 地域おこし協力隊 米津 岳

地域の皆さまに私たち協力隊をもっと知って欲しい、各々の現場で活動を頑張っている隊員の姿を伝えたい、そんな思いを込めて創刊した当瓦版も第4号を発行することができました。ありがとうございます。3号からは毎戸配布となり、より多くの方のお手元に届いているかと思えます。文字通り「よそのもの」「わかもの」「ばかもの」の私たちですが、皆同じく加美町を元気にしたいと奮闘しています。来年も変わらず見守ってください。